

平成 2 7 年度

事 業 報 告

常総市社会福祉協議会

平成27年度 事業報告

平成27年9月、甚大な被害をもたらした関東・東北豪雨災害から半年が経過した現在も復旧、復興に向けた取り組みが続けられている。社会福祉協議会では、災害直後に「常総市災害ボランティアセンター」を立ち上げ、全国から駆け付けた多くのボランティアのご協力を得て、11月からは常総市社協「地域支えあいセンター」へと移行し、引き続き災害ボランティア活動も行いながら、被災された方々の生活に寄り添う訪問活動やサロン活動のお手伝いといった生活支援活動を実施してきた。このような状況の下、災害以前は当初の計画に沿って事業を展開してきたが、災害以降については、中止や日程変更など実施困難な事業があったが実施した事業は次のとおりである。

基本目標1 住民が共に支えあう活動を推進します

○誰もが地域福祉活動に参加でき、地域に根ざした活動が続くように支援します

社会福祉協議会支部の支援

(1)組織の強化

支部活動の充実強化を図るため支部運営助成金を交付した。

27支部 2,088,600円

(2)支部長会議

平成27年5月19日 平成27年度会員募集

○ふれあい・助け合いの活動をすすめます

在宅福祉サービス「せいむ」

(1)事業概要

会員数 協力会員57人 利用会員158人

利用回数 2,278回 利用時間数 3829時間

(2)研修・講座等

①在宅福祉サービス「せいむ」協力会員養成講座（社協本所会議室）

平成28年2月25日

協力会員6人参加 ※受講者は協力会員として登録

②在宅福祉サービスセンター茨城県連絡会 総会（下妻市）

平成27年5月29日

社協職員2人参加

③在宅福祉サービスセンター茨城県連絡会 協力会員研修会（城里町）

平成28年3月5日

協力会員2人 社協職員2人参加

地域ケアシステム推進事業

(1)様々な機関が問題ケースを持ち寄りクイック会議を開催し、連携することによって問題解決を図った。クイック会議開催 3回

(2)市民や他機関からの様々な相談を受けた。相談件数 17件

(3) 災害時や日常的な地域の助け合いを推進するため、ひとり暮らし高齢者や障がい者の世帯を中心に見守りのネットワークを作成した。

件数(延) 375件

(4) 災害時に備えひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯に家具転倒防止金具取り付けを行った。 取付数 20世帯

お食事会

延参加人数 1,185人

延実施回数 86回(市内12会場)

地区	開催日	場所	ボランティア	中止期間
水海道	第2木曜日	諏訪会館・橋本町民会館	ボナペティ・ひまわり	9月以降
豊岡	第2金曜日	豊岡公民館	なごみ	9～11月
菅原・大花羽	第3土曜日	菅原公民館	かんな	9月
三妻	第3水曜日	三妻公民館	みつま	10～11月
大生・五箇	第3火曜日	大生公民館	さくら会	9月以降
坂手	第3木曜日	坂手公民館	やまゆり	9～10月
内守谷	第3土曜日	内守谷公民館	陽だまり	9～10月
菅生	第1木曜日	菅生公民館	しらとり会	9～10月
石下	第3火曜日	石下総合福祉センター	コスモス	9月以降
岡田	第2水曜日	篠山農村集落センター	つくし	
玉	第3金曜日	石下婦人の家	まんまる玉	9～10月

※8月を除く毎月開催 三妻地区は9月、1月も休み

ふれあい・いきいきサロン活動支援事業

地域の中の生きがいつくり、仲間づくり、健康づくり、元気づくり活動を推進するために、立ち上げや運営に必要な資金の一部を助成し、地域の交流の場づくりを実施した。 助成団体 22団体

○自分のまちを、自分たちで支える活動を充実させていきます

赤い羽根共同募金運動への協力

茨城県共同募金会常総市支会事務局として、赤い羽根募金、歳末たすけあい募金運動を予定していたが、被災の状況を踏まえ、戸別募金については中止とした。

平成27年4月22日 第1回運営委員会(運営委員の選任)

平成27年4月22日 第2回運営委員会(副会長の選任、27年度事業計画、収入支出予算について)

平成28年3月23日 第3回運営委員会(26年度事業報告、収入支出決算、28年度事業計画、収入支出予算、役員選任)

平成27年度 共同募金総額 1,026,088円

歳末援護事業

水害による被災地域の住民への周知方法や要援護世帯の実態把握が困難なため、中止とした。

○地域の情報を集め、分かりやすく情報を発信し、福祉啓発を進めます

広報紙「ふくしJOSO」発行

(1) 広報紙「ふくしJOSO」34号(6月)、35号(3月)を発行し全戸配布した。

※例年、年4回(6月、9月、12月、3月)に発行していたが、9月、12月は水害対応の為未発行。

(2) 広報委員会の開催

平成27年	4月16日	ふくしJOSO	33号反省、34号編集(案)
平成27年	5月19日	〃	34号校正
平成27年	7月16日	〃	34号反省、35号編集(案)
平成27年	8月20日	〃	35号校正
平成28年	3月3日	〃	35号校正

※35号校正を2回実施しているが、8月校正分は9月の水害により発行できず、新たに3月に作成した35号について実施している。

ホームページ運営

ホームページを運営し、最新の情報発信に努めた。

災害発生後は、災害に関するホームページ、フェイスブックを開設し、災害ボランティア情報の発信に努めた。

基本目標2 地域で元気に暮らす応援をします

○住み慣れた地域で、いきいきと生活できるよう支援します

高齢者スポーツ大会

大会名：高齢者スポーツ大会

競技：ペタンク、輪投げ

開催日：平成27年6月10日

開催場所：きぬ総合公園内「きぬサブグラウンド」

参加人数：214人

※第20回茨城県健康福祉祭いばらきねんりんスポーツ大会(H27.10.6.)

水害の為、辞退

高齢者訪問

高齢者(88歳到達者352人)宅を訪問し、記念品を贈り長寿をお祝いした。

また、百歳到達者16人、最高齢者2人を訪問し、祝い金を贈呈した。

当初9月に訪問を予定していたが、1月と2月に変更。

常総市シルバークラブ連絡協議会事務局

(1) 常総市シルバークラブ連絡協議会の育成

高齢者の中核組織であるシルバークラブ活動の充実強化に努めた。

登録数 60 シルバークラブ

(2) 委員会活動の育成、援助

寿学級運営委員会、健康推進委員会、文化向上委員会、広報委員会

(3) 趣味・教養活動の推進

(単位：人)

講座・教室名	開催時期	開催場所	参加人数
高齢者新春芸能大会	中止	地域交流センター	—
わくわく美術展 (作品受付窓口として対応)	平成28年2月20日 ～2月26日	県民文化センター	37

介護保険事業

(単位：人、時間)

事業名	延利用人数	利用時間
訪問介護事業	3,190	2,678
介護予防事業	529	467
居宅介護支援事業 ケアプラン作成、管理 ケアマネージャー在宅訪問回数 要介護認定訪問調査実施件数	360件 398回 14件	

障害福祉サービス事業

(単位：人、時間)

事業名	延利用人数	利用時間
居宅介護事業	1,516	1,610
同行援護	149	190
重度訪問介護	2	10

その他

公的サービスの提供（地域支援事業）

(単位：人、時間)

事業名	延利用人数	利用時間
障害者移動支援事業	53	75

○その人らしく、地域で生活するための支援をします

常総市中心身障害者福祉センター管理運営

障がいのある方に軽作業を通じ生産活動の機会を提供し、就労に必要な知識・能力の向上を図った。ただし昨年のも水害による影響で、9月10日～10月6日の期間が災害ボランティアセンターとして使用のため、閉鎖になり、後期の事業(運動会、館外学習、クリスマス会)が中止となったが12月に利用者の希望等を聞き、急きょ代替え遠足(スパリゾートハワイアンズ)を開催した。

開設日 227日 利用登録人数 20人

(1) 就労継続支援B型事業（種類別実施回数）

作業内容は、部品の袋詰めや箱折り、ハンガーの組み立て、カーテンレール部品組み立て、贈答品の仕切り折り、リサイクル（空き缶、ペットボトル、古紙など）回収が主で、その他自主製品として「EMぼかし」「ステンシル製品」「畳製品小物」を販売した。

（平均工賃（一人月額）5,251円）

（単位：回、人）

種 別		実施回数	延利用人数
作業訓練		223	3,814
生活活動支援		4	71
機能回復訓練	言語訓練	12	45
	リハビリテーション	11	36
給食サービス			3,699

(2) 広報、PR活動

「ふくしJOSO」で事業紹介を掲載した。また市内事業者参加の「障がい者の作品展」、イオンタウン守谷会場の「買ってネットバザール」へ出展し、福祉センター製作品の販売、PRを行った。

(3) 関係団体の育成

障がい者団体の活動支援（事務局）を行った。

- ・身体障がい者福祉協議会（総会、役員会、移動研修会(館山方面)）
- ・手をつなぐ育成会（総会、役員会、ふれあい研修（ディズニーランド））
- ・聴覚障害者の会（総会、定例会、会員交流）

常総市児童デイサービスセンター管理運営

発達に心配のある子が、日常生活における基本的動作を習得し、集団生活に適應できるよう、心身の状態や環境に応じて、適切かつ効果的な指導及び訓練を行った。

また、特別支援学校及び特別支援学級に通う中学生、高校生などを対象に放課後や長期休暇時に預かりサービスを行った。

各機関との連携を強化し、利用者に対し統一的な支援を行った。

(1) 児童発達支援・放課後等デイサービス

開設日 232日

① 利用者の登録状況

（単位：人）

	水海道地区	石下地区	合計
未就学児(0歳～6歳)	46	24	70
就学児(7歳～18歳)	23	22	45
合 計	69	46	115

② 提供サービス別利用状況

(単位：回、人)

療 育 プログラム名	水海道地区		石下地区		合 計	
	実施回数	利用人数	実施回数	利用人数	実施回数	利用人数
個別指導	793	793	219	219	1,012	1,012
就学児集団指導	20	106	/	/	20	106
ポータージ集団 指導(2・3歳児)	39	250			39	250
ポータージ集団 指導(4・5歳児)	21	123			21	123
年長児集団指導	6	34			6	34
言語指導	49	243			16	75
理学療法	12	28	/	/	12	28
作業療法	11	41			11	41
ポータージ 発達相談	11	49			11	49
たんぽぽ	14	32			14	32
預りサービス	34	59			34	59
合 計	1,010	1,758	235	294	1,245	2,052

③ 月別実績人数

(単位：人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
183	156	193	219	245	76	43	162	170	180	175	227	2,029

(2) 各種連携

保健センター、保健所、教育委員会、保育所、幼稚園、小中学校、特別支援学校、医療機関との連携を図った。

保健センターや保健所で実施している発達相談に同席した。また保健センター職員と市内保育所、幼稚園へ巡回訪問を行った。

教育委員会との懇談会を実施し、就学へ向けての情報提供を行った。

連携事業

(単位：回、人)

連携先(内容)	回数	人数
学校、幼稚園、保育所(訪問、見学会)	22	41
保健センター、保健所(発達相談同席)	29	29
教育委員会、保護者(就学懇談会、親の会)	5	47
心身障害者福祉センター(作業体験)	6	11

障がい者相談支援センター運営

障害者総合支援法及び児童福祉法に基づき、「特定相談支援事業」「障害児相談支援事業」の指定事業所として、障がいを持つ人々の相談に応じ、情報提供やサービスの調整を行った。

水害時にも緊急的に訪問及びサービスの調整を行った。現在は、特定37人、児童126人（うち平成27年度新規契約者数、特定1人、児童27人）の利用者と契約を結んでいる。

(1) 基本的な相談支援（契約者以外の相談）

面接相談：障害児相談支援 5人

電話相談：児童通園施設職員より 1人

(2) サービス等利用計画・障害児支援利用計画の月別作成数 (単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
特定相談支援	3	0	1	2	11	9	8	7	1	0	0	1	43
障害児相談支援	26	21	22	8	3	5	0	0	6	9	7	21	128

(3) モニタリング(利用計画が適切かどうかの見直し)の月別作成数 (単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
特定相談支援	7	3	4	11	8	10	6	1	1	11	13	8	83
障害児相談支援	4	9	14	16	23	15	5	19	16	11	25	31	188

(4) その他

①計画相談支援事業所連絡協議会へ出席（7/13.9/30.2/29.）

②水害の為、ふくし祭りが開催中止となり、参加できなかった。

「声の広報」発行事業

ボランティアの協力により、利用希望の視覚障がい者（13世帯）の方に録音ディスクを作成し、下記の市関係情報を提供した。

ふくしJOSO（1回）、市広報（11回）、市お知らせ版（21回）、
（発行本数 計308本）

〇こころとからだを育む活動を、地域ぐるみで進めます

三坂児童館管理運営

(1) 地域交流事業

地域の児童や親子に対し、集団遊び及び運動遊びを通して、児童の健全育成を図るとともに地域住民の交流事業を行った。

（※平成27年9月11日～11月6日水害の為、休館

11月9日～平成28年3月15日中三坂集会所にて開設し、その後3月22日に運営を再開した。）

開設日 207日 延利用人数 3,229人

- ・おもちゃの広場（毎週火、木、金曜日）
- ・子育てサロン（幼児クラブ、ニコニコ広場）
- ・高齢者サロン（手芸教室、シルバーリハビリ体操教室）
- ・手作りおもちゃの会「ぬい*ぬい」（毎月第2、第4木曜日）
- ・エコボランティア「リボン・クローズ」（毎月第1、第3木曜日、第2、第4金曜日）
- ・エコ活動（エコ工作教室、ペットボトルキャップ回収）
- ・小学生対象料理教室、工作教室、お楽しみ会を開催
- ・相談業務（子育てに関する相談）相談件数26件、定例相談日開設（毎月第1水曜日）
- ・機関紙「スマイル通信」発行 月1回
- ・母親クラブを運営

水海道児童センター管理運営

(1) 地域交流事業

地域の児童や親子に対し、集団遊び及び運動遊びを通して、児童の健全育成を図るとともに地域住民の交流事業を行った。

（※平成27年9月11日～11月6日水害の為、休館

11月9日～平成28年3月15日宝町会館にて開設し、その後3月22日に運営を再開した。）

開設日数 204日 延利用人数 5,405人

- ・おもちゃの広場（毎週月、水、金曜日）
延べ利用者数：大人520人、幼児698人
- ・子育てサロン（幼児教室アイアイ、「ぴ～ちっち」）
- ・シルバーリハビリ体操（月2回）
- ・地域のボランティアへ協力を呼び掛け
- ・いいもの★み～つけ（子供服・用品リサイクル事業）7月より開催（毎週月、水、金曜日）延べ利用者数 269組
※平成27年9月11日～水害の為中止
- ・ふれあい交流会（幼児教室アイアイと共催）
- ・食育講座、工作教室、おはなし会、子供ボランティア（児童公園清掃）などを開催
- ・相談業務（子育てに関する相談）相談件数35件、定例相談日開設（毎月第4水曜日）
- ・中学生 職場体験受け入れ（3人）
- ・機関紙「いちにのさあ～ん」発行 年4回
- ・こども版発行 年8回

交通遺児入学祝金支給事業

交通遺児のための指定預託金を、入学祝金として贈呈した。

対象者 5 人 支給額 150,000 円

基本目標 3 自分らしい生活を支援します

○自立した生活を支援します

日常生活自立支援事業

(1)事業概要

認知症高齢者や知的または精神的に障がいのある方など、判断能力が不十分で、かつ親族などの援助が得られない方に対して、福祉サービスの利用手続きの援助や日常生活の金銭管理援助及び書類等の預かりサービスなどを行い、在宅での日常生活を支援した。

生活支援員 13 人

相談件数 2,834 件

平成 27 年度新規契約件数 6 件

平成 28 年 3 月末の契約件数 59 件

(2)研修等

- ・市町村社協業務担当者会議 (県社協)

平成 27 年 4 月 13 日 2 人参加

- ・専門員会議

平成 27 年 7 月 6 日 (取手市社協) 3 人参加

平成 27 年 12 月 21 日 (県立健康プラザ) 2 人参加

- ・専門員実践力強化研修会 (全社協)

平成 27 年 7 月 22～23 日 1 人参加

生活福祉資金貸付事業

低所得世帯、障がい者の世帯、介護を必要とする高齢者のいる世帯の生活向上のため貸付、世帯更生指導を行った。

年度末貸付件数 40 件 貸付残高 14,671,877 円

小口貸付事業

低所得者を対象に短期無利子の貸付 (限度額 5 万円) を行った。

26 年度末貸付残高 4 件 165,000 円

27 年度貸付件数 3 件 125,000 円

27 年度中償還額 3 件 95,000 円

年度末貸付残高 4 件 195,000 円

火事見舞い

住宅火災にあわれた方へ見舞金を支給した。

全焼 8 件 80,000 円 半焼 0 件

予約型乗合交通「ふれあい号」

- (1) 運行開始日 平成21年10月26日
- (2) 運行区域 市内全域（車両7台で運行） ※午前・午後便を導入
- (3) 利用対象者 常総市内に居住する方
- (4) 運行時間 午前8時から午後5時（1時間毎に運行）
- (5) 利用料 一人1回250円（利用券使用）
- (6) 予約センター オペレーター7人が2交代制（午前、午後）で受付、配車

（単位：日、人）

月	登録人数 (累計)	利用人数	年代別			運行日数	1日平均 利用人数
			0～29	30～59	60～		
4月	6,997	2,076	42	166	1,868	21	99
5月	7,017	1,814	50	164	1,600	18	101
6月	7,049	2,158	53	201	1,904	22	98
7月	7,075	2,161	57	185	1,919	22	98
8月	7,104	1,857	85	170	1,602	19	98
9月	7,114	698	18	34	646	7	100
10月	7,134	906	41	91	774	14	65
11月	7,146	1,519	49	81	1,389	19	80
12月	7,169	1,619	45	101	1,473	19	85
1月	7,183	1,378	50	71	1,257	19	73
2月	7,195	1,645	52	105	1,488	20	82
3月	7,221	1,687	46	102	1,539	22	77
計	7,221	19,518	588	1,471	17,459	222	88

その他

福祉機器の貸出

車いす・歩行器・杖を必要としている方へ無料で貸し出し、外出や介護の便宜を図った。また、水害で避難所に身を寄せた方に対しても貸し出しを行い、避難所に常備して使用いただいた。

貸出件数 92件

○一人ひとりの相談を受け止める、相談支援体制を充実させていきます

心配ごと相談事業

(1) 心配ごと相談所概要

一般相談 毎月第1・第3火曜日 午後1時～午後4時

相談件数 3件

※9月～12月は水害により中止。1月以降は、職員対応で実施。

法律相談 毎月第4火曜日 午後1時～午後4時
相談件数 28件
※9月～12月は水害により中止。

(2)会議・研修

平成28年2月26日（社協本所）
「平成27年4月～平成28年1月」 相談状況報告
心配ごと相談の今後について

基本目標4 人や活動がつながる応援をします

○ボランティア市民活動を支援します

ボランティア・市民活動センター運営

(1)ボランティア相談、紹介、登録

相談件数 25件
登録人数 79団体、14個人

(2)情報発信

ホームページで登録団体、イベント、お知らせなど最新情報を提供
センターだより「DO-MO」発行（偶数月10日発行）

(3)その他の支援

ボランティア室貸出 (192回)
ボランティア活動に対する保険加入案内
保険加入者 1,050人
行事用保険加入件数 87件
ボランティアなんでも相談会の開催（毎月第4水曜日）
各種助成金情報の案内

○ボランティア市民活動団体の、ネットワークづくりを進めます

常総ボランティア連絡協議会事務局

常総ボランティア連絡協議会支援（登録27サークル 会員561人）
登録ボランティアのネットワークづくり、研修会の開催、自主運営の支援を
行った。
情報発信 会報「たんぼぼ」年1回発行 ※9月以降は、災害の為発行中止

○地域を支える福祉人材の育成と、福祉教育を進めます

ボランティア市民活動団体交流事業

ふくし祭り
平成27年10月4日開催に向けて、準備を進めていたが、水害により中止
とした。

ボランティア啓発・育成のための講座開催

(1) 講習会等の開催

(単位：人)

講座名	開催日又は期間	開催場所	参加者
初級手話講習会	毎週木曜日(全8回) ※水害の為に中止	市民・福祉センター 「ふれあい館」	
福祉出前講座	依頼に応じて8回実施(別表参照)・小学校8回	375人・ボランティア指導者 延54人	584

[別表] 福祉出前講座の開催

(単位：人)

期日	依頼先	場 所	受講者		内 容	講師
			対象	人数		
6月8日	水海道小学校	校内	6年生	76	伊奈支援学校キャラバン	10
6月30日		校内	6年生	76	点字、手話	8
6月11日	豊岡小学校	校内	5年生	38	身体障がい者と交流 車いす体験	8
7月3日		校内	5年生	38	視覚障がい者との交流 目かくし歩行	5
11月10日	絹西小学校	校内	5年生	75	点字、手話	11
11月11日		校内	3, 5年生	165	視覚障がい者と盲導犬との ふれあい	1
1月19日	飯沼小学校	校内	3年生	58	視覚障がい者と盲導犬との ふれあい	1
1月26日		校内	3年生	58	手話、点字	10

ボランティア・市民活動団体支援

市内各種団体などと交流事業、連携・協働事業を行った。

(単位：人)

事業名	連携・協働団体	期日等	参加人数
お食事会ボランティア交流会	お食事会ボランティア13団体	8月28日	27
ボランティアカフェ (水害の為に中止)	常総ボランティア連絡協議会	10月4日	—
ふくし祭り (水害の為に中止)	市内福祉施設、 ボランティアサークルなど		
お食事会	ボランティアサークル12団体	通年	延1,185
声の広報発行	こだま	通年	延308

発展目標 1 社協の基盤整備を進めます

理事会・評議員会の充実

(1)理事会

第1回 平成27年5月19日

顕彰該当報告、寄付金受領報告、評議員の交代報告、平成26年度事業報告認定、平成26年度一般会計決算認定、登録職員に関する規程の一部改正、経理規程の一部改正可決

第2回 平成27年6月11日

評議員の交代報告、会長、副会長の選任可決

第3回 平成27年10月29日

平成27年度事業計画の変更、経理規程の一部改正、福祉専門職員の雇用に関する規程の一部改正、平成27年度一般会計収入支出補正予算同意、災害ボランティアセンターから復興支援センター（仮称）へ報告

第4回 平成28年3月17日

評議員の交代報告、災害復興支援基金の制定、特定個人情報取扱規程の制定、事務局職員就業規程及び福祉専門職員の雇用に関する規程、臨時職員及びパート職員の雇用に関する規程、登録職員に関する規程、経理規程、心配ごと相談所運営規程、障害福祉サービス運営規程、常総市児童デイサービス事業運営規程の一部改正可決、平成27年度一般会計収入支出補正予算同意、平成28年度事業計画同意、平成28年度一般会計収入支出予算同意

(2)評議員会

第1回 平成27年5月19日

顕彰該当報告、寄付金受領報告、平成26年度事業報告認定、平成26年度一般会計決算認定、登録職員に関する規程の一部改正、経理規程の一部改正可決、理事並びに監事の選任可決、任期満了に伴う理事並びに監事の選任可決

第2回 平成27年11月5日

経理規程の一部改正、福祉専門職員の雇用に関する規程の一部改正、平成27年度事業計画の変更可決、平成27年度一般会計収入支出補正予算可決、理事の選任可決、災害ボランティアセンターから地域支えあいセンターへ変更報告

第3回 平成28年3月18日

災害復興支援基金の制定、特定個人情報取扱規程の制定、事務局職員就業規程及び福祉専門職員の雇用に関する規程、臨時職員及びパート職員の雇用に関する規程、登録職員に関する規程、経理規程、心配ごと相談所運営規程、障害福祉サービス運営規程、常総市児童デイサービス事業運営規程の一部改正可決、平成27年度一般会計収入支出補正予算可決、平成28年度事業計画可決、平成28年度一般会計収入支出予算可決

行政機関との連携

民生・児童委員協議会定例会に参加し、社協事業や事業所の説明を実施した。

適切な経理事務遂行

監事会

第1回 平成27年 5月13日 平成26年度業務、会計監査

※例年、10月に第2回監事会を開催し中間監査を行っていたが、水害対応の
為中止。

事業の見直し・適切な人員配置

地域福祉活動計画管理委員会

第1回 平成27年 7月15日 地域福祉活動計画進行管理

※例年12月に第2回管理委員会を開催し進行管理を行っていたが、水害対応の
為中止。

発展目標2 安定した財源確保に努めます

社協会員会費の理解促進

全世帯加入を目標に、会員募集

特別会員数 2, 386世帯

普通会員数 12, 009世帯

計 14, 395世帯 金額8, 565, 250円

法人特別会員会費 23社 金額 210, 000円

共同募金運動の充実

・赤い羽根地域づくり応援助成事業

市民が自主的に行う高齢者介護予防、生きがいつくり、障がい者支援、防災など地域福祉活動を応援するため、助成事業を実施した。

助成交付団体 72団体

助成金額 3, 304, 000円

《関東・東北豪雨災害時における社協の取り組み》

平成27年9月関東・東北豪雨災害に対する支援を次の通り実施した。

1. 避難所の運営

「市民・福祉センターふれあい館」が9月10日に避難所に指定され、9月30日まで社協が単独運営した。※10月1日からは市で運営

2. 災害ボランティアセンターの運営

設置期間 9月13日～11月15日

設置場所 心身障害者福祉センター等（中妻町）（9月13日～10月4日）
市民・福祉センター「ふれあい館」敷地内（10月5日～11月15日）

主な活動 家屋のがれきの除去、清掃、家財道具の搬出、泥かき、公道と道路周辺の清掃（ごみプロジェクト、わらプロジェクト）、特別な支援を必要とする活動（床板はがし、高圧洗浄機による清掃、消毒、炊き出し等は、NPOと連携を図り対応。）

活動件数 5, 199件

活動人数 34, 712人

ボランティア活動保険加入者数
20, 425人

◇茨城県内市町村社協職員の協力（9/13～11/30）

延人数 2, 400人（1日平均 31.2人）

◇関東甲信越静ブロック都県・指定都市社協職員の協力（9/15～11/15）

延人数 721人（1日平均 11.6人）

◇その他の協力

災害ボランティア活動支援プロジェクト会議 延250人

茨城県心身障害者福祉協会 延210人

常総ボランティア連絡協議会他市内ボランティア
延547人

災ボラ運営スタッフとして、個人ボランティア、全国のNPOから多数支援

3. 地域支えあいセンターの運営

設置期間 11月16日～

設置場所 市民・福祉センター「ふれあい館」敷地内

主な活動 被災された世帯の訪問活動(個別ニーズ把握、生活相談等)
サロン活動を通しての地域コミュニティづくり支援
ボランティアによる災害復旧活動(ボランティアの登録制による活動)等

活動件数 326件

活動人数 1,431人

訪問件数 5,983件(うち不在2,029件)

サロン開催 11箇所(36回)開催 延べ783人参加